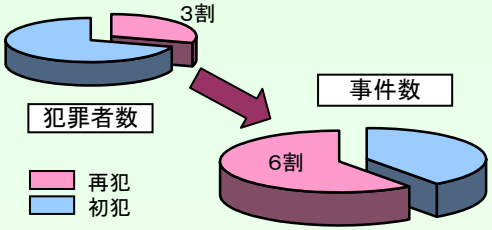
再犯防止施策の今後の展開

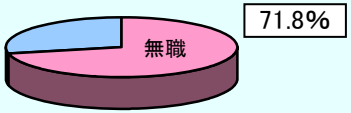
現状の問題点

約3割の再犯者が
約6割の犯罪をじゃっ起



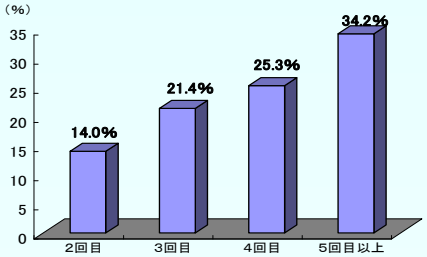
平成19年「犯罪白書」

刑務所再入所者の
約7割は再犯時に無職



平成21年「犯罪白書」

刑務所入所回数が多い者ほど
適当な帰住先がない



平成21年「犯罪白書」

覚せい剤取締法違反による再入所者の
7割が同一罪名による再入所

平成21年「矯正統計年報」

課　題

社会復帰支援の強化

・継続的な支援体制の構築

・特性に応じたきめ細かな対応

・就労先確保
・職場定着支援

・帰住先確保
・定住先確保

・薬物依存者等特定の問題に応じた指導・支援

取組の方向性

帰住先・就労先確保のための仕組みの構築

- ○ 就労支援対策の充実・強化（厚生労働省・法務省）
- ○ 住居の確保に向けた情報連携の強化（国土交通省・法務省）
- ○ 住居付き雇入れ企業の開拓（農林水産省・中小企業庁・法務省）
- ○ 受刑者の作業指導担当職員の指導スキル向上（厚生労働省・法務省）
- ○ 民間団体と連携した帰住先の確保（法務省）
- ○ 基礎学力の向上に向けた教育基盤の整備（法務省）
- ○ 刑務作業契約企業及び協力雇用主のニーズの調査による人材育成体制の構築（法務省）　など

薬物事犯者等特定の問題を抱える者への指導・支援の強化

- ○ 保護観察所と医療・保健・福祉機関等との連携による支援の実施（法務省・厚生労働省）
- ○ 特定の矯正施設におけるより高度な改善指導の実施（法務省）
- ○ 薬物事犯者に対する指導の強化、援助の実施（法務省）
- ○ 性犯罪事犯者への指導の充実（法務省）　など

新制度への対応又は新たな支援方策の展開

- ○ 刑の一部の執行猶予制度の導入に向けた体制整備（法務省・厚生労働省）
- ○ 社会貢献活動の実施（総務省・厚生労働省・林野庁・法務省）
- ○ 更生保護サポートセンターに満期釈放者等の地域定着を支援する相談援助機能を付加（法務省）　など

新成長戦略

Ⅵ　雇用・人材戦略
「新しい公共」
支え合いと活気ある
社会の構築

（刑務所出所者等の社会復帰支援）

住居・就労先確保による生活基盤の安定

適切な指導・支援による薬物依存からの回復

社会活動への参加による自己有用感等の向上

国民生活の安定・安全